

DEREK PRINCE MINISTRIES INTERNATIONAL

ディボーション

霊的ないのち：神との交わり

イエスは死によって断たれましたが、それによって私たちは永遠に神と結ばれることができるのです。



日 1970/365
Declaring God's Word
著者 デレク・プリンス

ペテロがゲッセマネの園で、イエスが捕えられないように守るために剣を振り下 ろすと、イエスにこう言われました。

> 「剣をさやに収めなさい。父がわたしに下 さった杯を飲まずにいられるだろうか」（ヨハネ１８：１１）。

イエスはその杯を 最後の一滴まで飲み干しました。このように、イエスの働きは十字架で終わったの ではありません。事実、最も苦い一滴は肉体の死のあとにやって来ました。あらゆる意味で、イエスはその杯を飲み干しました。一つ目に、霊的な死があり、二つ目 は、肉体の死、そして三つ目に、神から霊的に絶たれたのです。

イエスは私たちにいのちを得させるために、すべての人のために死を味わわれま した。ですから、私たちはイエスが失ったその三つの面でのいのちを得ているので す。全く同じ三つの側面におけるいのちです。

第一に、私たちは霊的ないのちを持っています。イエス・キリストを信じる信仰 によって、私たちは今、この人生において神と結ばれ、交わりの中に入れられます。 イエスは父と結ばれ、父のいのちによって生きておられました。イエスは言われました。「わたしと父とは一つです」（ヨハネ１０：３０）。これは、イエスが私た ちの咎を負って、父から引き離されるまでのことです。私たちが父と一つとされる ために、イエスは断絶されたのです。私たちもイエスを信じる信仰によって、イエ スが霊によって父と一つであったいのちを歩まれたように、霊において主に結ばれ て神と一つとされたいのちを生きるのです。これが福音の最終目的です。

ヨハネの手紙第一１章３節はこう書いています。

> 「私たちが見たこと、聞いたこ とを、あなたがたにも伝えます。あなたがたも私たちと交わりを持つようになるた めです。私たちの交わりとは、御父また御子イエス・キリストとの交わりです。」

イエスは、私たちをその交わりに入れるために、ご自身が持っていた神との交わり を犠牲にしたのです。

イエスさま、あなたの十字架のみわざを感謝します。イエスさまは、私 にいのちを得させるために死を味わわれ、私が一つとされるために絶たれ、私をそ の交わりに入れるために、ご自分と神さまとの交わりを失ったことを宣言します。 私が神と永遠に交わることができるために、イエスさまは死によって絶たれました。 アーメン。

ディボーション ★

原稿: WD-B097-148-JPN
最終更新日: 07 Oct 2026
ウェブサイト: Derekprince.com/ja/resources



© 2008 -